



災害発生日：平成24年7月12日 [時間最大雨量68mm(7/12 11時)、連続雨量322mm(7/12 1時~7/13 14時)]
 平成24年6月24日 [時間最大雨量31mm((6/24 9時)、連測雨量274mm(6/23 8時~6/24 21時)]
くまぐんいつきむらこうとうち

発生場所：熊本県球磨郡五木村甲頭地地先
 状況：梅雨前線豪雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており、土石流(約7,600m³)を捕捉。下流地区の土石流被害を未然に防止した。



7月12日降雨により約7,100m³を捕捉 (H24年7月13日撮影)



2基の堰堤が土砂を捕捉し、土石流被害を未然に防止

【施設効果事例】熊本県阿蘇市一の宮町神石

災害発生日：7月12日

発生箇所：熊本県阿蘇市一の宮町神石

状況：梅雨前線に伴う豪雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており、土砂や流木を捕捉し被害軽減につながった。



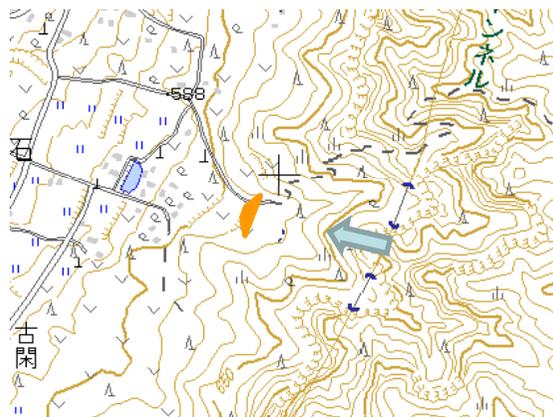
撮影：(株)パスコ／国際航業(株)



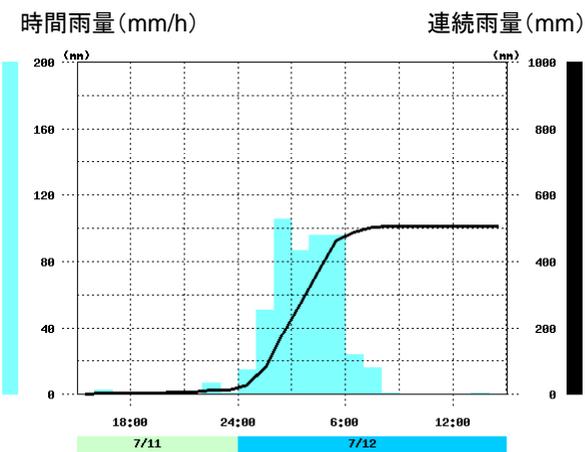
土石流

堰堤本体

被害が軽減された集落



流木を捕捉した堰堤

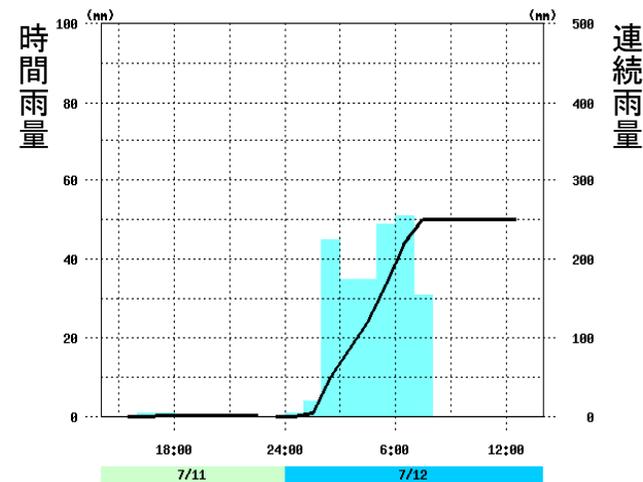
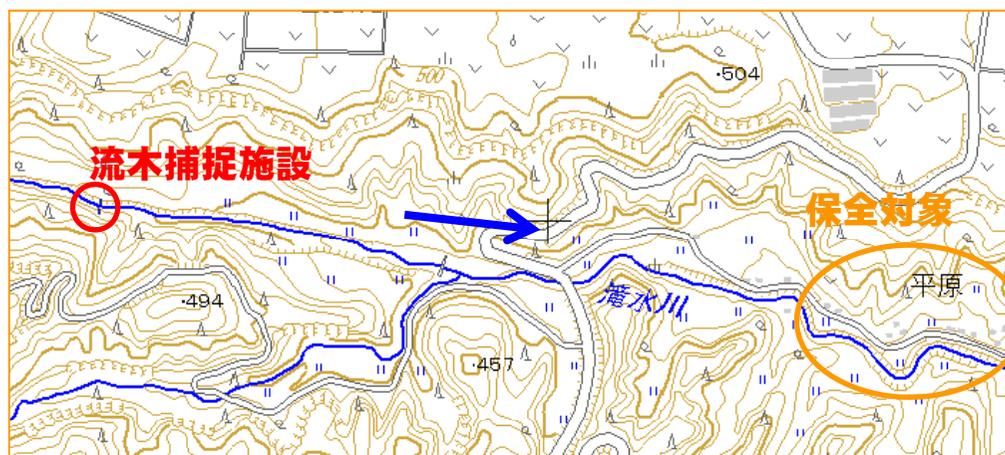


連続雨量 508mm (7/11 14:00~7/12 9:00)
最大時間雨量 106mm (7/12 2:00~3:00)

※雨量データは阿蘇乙姫観測所(気象庁)による

【施設効果事例】大分県竹田市荻町政所

災害発生日：7月12日
 降雨状況：連続雨量 251mm (7/11 16:00～ 7/12 8:00)
 時間雨量 51mm (7/12 6:00～7:00)
 発生箇所：大分県竹田市荻町政所
 状況：梅雨前線に伴う豪雨により大量の流木が発生したが、砂防堰堤が整備されており流木を捕捉。一部流出したが、被害軽減につながった。



【施設効果事例】新所地区(熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野)

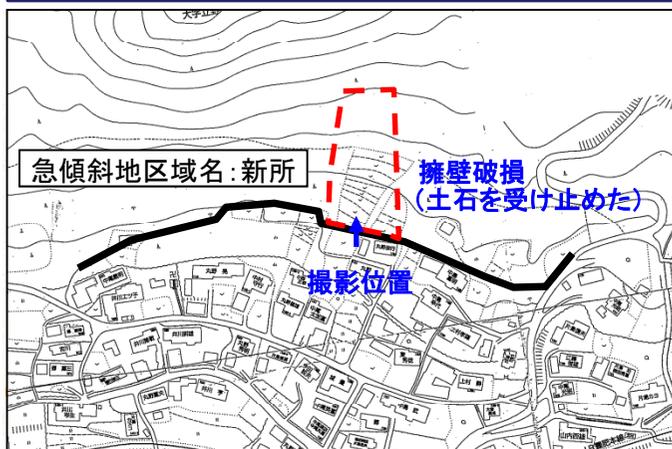
災害発生日：7月12日

降雨状況：連続雨量 369mm (7/11 16:00~7/12 16:00)

時間最大雨量 74mm/h (7/12 3:00~4:00) ※熊本県長陽雨量局

発生箇所：熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野

状況：梅雨前線に伴う豪雨によりがけ崩れが発生したが、待受擁壁が整備されており、崩壊土砂を捕捉。施設は被災したものの、保全対象への被害を防いだ。



撮影:(株)パスコ/国際航業(株)

